

## 令和3年度徳島県西部地域政策総合会議計画推進評価部会報告

## 1 開催状況

### (1) 計画推進評価部会

- ①開催日 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、書面開催  
(※当初の開催予定：令和3年9月8日(水))
- ②委員 委員7名中7名から書面で意見徴収  
石田和之 部会長 (専門委員)  
篠原靖典 副部会長 (専門委員)  
加藤秀典 委員 (専門委員)  
山口慶子 委員 (専門委員)  
金村 盟 委員  
近藤裕一 委員  
平尾幸子 委員
- ③議題 「徳島県西部圏域振興計画(第4期)」の取組状況(令和2年度)と評価について  
ア 評価方法について  
イ 令和2年度の取組状況について  
ウ 評価

## 2 徳島県西部圏域振興計画(第4期)の評価について

### (1) 評価の単位

「徳島県西部圏域振興計画(第4期)」の「第5章 行動計画(圏域振興の視点と取組み)」において、「重点項目」の下位にある「中項目」を評価単位とする。

徳島県西部圏域振興計画 第5章 行動計画(圏域振興の視点と取組み)  
重点項目(5) → 中項目(1.5) → 施策(106)と●数値目標(172)

### (2) 評価の方法

評価シートの記載内容に基づき、数値目標達成率(%)による「施策」ごとの客観的、機械的な「ABC判定」と、「具体的な取組の内容」「成果」「今後の取組方針」また、数値目標が未達成の場合における「数値目標未達の要因及び課題」「課題解決に向けた対応」を点検し、各中項目ごとに、各委員からの評価及び意見を取りまとめ、3段階(順調、要注視、要改善)で評価した。

### 3 各委員からの評価及び意見

#### (1) 評価

順 調	12項目
要注視	0項目
要改善	3項目
計	15項目

#### (2) 評価単位ごとの評価及び主な意見

##### 1 観光・移住・交流による地域活力の創生

(1) 人が行き交う「にし阿波」活力づくり	評価：要改善
・コロナパンデミックによるインバウンドの減少は仕方がないことです。インバウンドに頼らない観光地域づくりに着手する機会でもあります。また、インバウンドでもターゲットを絞り込むことが大切になります。全体的な見直しの時期が来ています。	
(2) 深化する「にし阿波」魅力づくり	評価：要改善
・今、アフターコロナ時代に求められる新しい「にし阿波」づくりを模索してください。	
(3) 地域を挙げた「おもてなし」態勢づくり	評価：順 調
・観光地域づくりマネージャーの発掘や養成が目的ではなく、こうした人がいかに活動するかが重要とされます。	

##### 2 豊かな地域環境の次世代継承

(1) 美しい自然環境との共生	評価：順 調
・ニホンジカの適正管理について、森林管理署、市町及びNPO等と連携し、より実効性のある捕獲対策を検討し、引き続きの駆除対策をお願いします。	
(2) 良好な地域環境の創造	評価：順 調
・自然環境の大切さ、環境問題についての出前講座は、ぜひ今後も継続していただきたいと思います。	
(3) 環境資源の積極的な活用推進	評価：順 調
・山間部だけでなく平地でも鳥獣被害が出ているのは危機感を感じます。野菜の害だけでなく、こどもの通学にも支障が出てくるのではないのでしょうか。	

### 3 誰もが安全で安心できる地域社会の形成

(1) 広域防災・受援体制の確立	評価：順 調
・西部防災館における研修、訓練等については、数値目標の2倍以上開催できています。今後も、市町と県等で情報共有を行い、連携して、合理的・効果的に進めていただけるようお願いします。	
(2) 災害に備えた着実な基盤整備	評価：順 調
・ため池マップの地域住民への周知を、事故防止のために引き続きお願いいたします。	
(3) 地域で地域を守る活動の推進	評価：順 調
・小中高生への防災学習の実施は、文化祭等での啓発活動は、パネル展示程度でも、各校で毎年実施すべきではないでしょうか。	

### 4 誰もが幸せに暮らせる地域の実現

(1) 子供の育ちをはぐくみ、支える地域づくり	評価：順 調
・コロナ禍において増加する児童虐待、DV等、一人親や子どもを取り巻くあらゆる問題に対する相談体制を確立し、市町及び関係機関と連携して解決に努めていただけるようお願いします。	
(2) 心を寄せ合う地域福祉の充実	評価：順 調
・シルバー大学校は、コロナ禍だからこそニーズが高まっている面もあると思われますので、オンラインに不慣れな高齢者にも使いやすい配慮の上で、積極的にニーズを取り込んで講座の充実を図ることを期待したいです。	
(3) 健康寿命延伸に向けた地域力の向上	評価：順 調
・糖尿病をはじめ様々な生活習慣病の解消、改善に向け、子どもの時期からの食生活を基礎とする適正な食習慣、運動習慣の定着の支援を行っていただきたいと思えます。	

## 5 持続可能な地域経済の推進

(1) 「にし阿波型もうかる農業」の確立と推進	評価：順 調
・インターネット販売は、これから伸びていくと思います。にし阿波ブランドセットみたいなものも作っていけば売れそうです。	
(2) 森林・林業を核とした「地方創生」	評価：順 調
・木工教室、木育、今後も推進していただきたいと思います。地域産の木工製品等がもっと紹介できれば良いと思います。	
(3) 国内外との交流を通じた商工業の振興	評価：要改善
・コロナ終息後、インバウンドのワーケーション、テレワークの情報発信は重要だと思います。強みや特徴を活かし、地域内でも連携も必要と思います。	